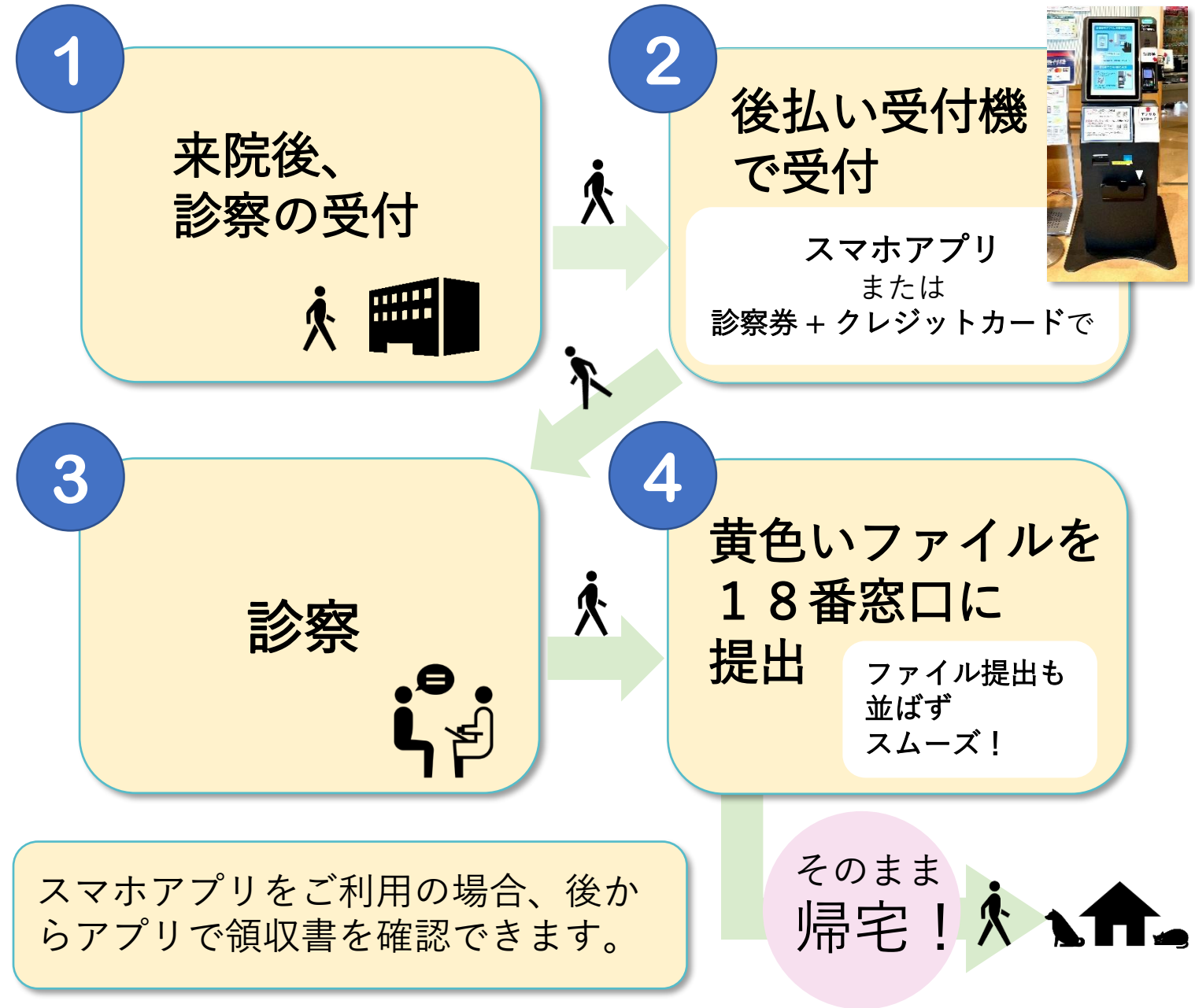


外来診療医師日程表

臨時に休診したり、医師が変更となることがありますので、来院前に電話にてご確認をお願いいたします。
なお、最新の外来診療日程表は院内にご用意しています。紹介状のない初診の方は、初診時特定療養費がかかります。

				月		火		水		木		金		備 考				
外来受付①	産 婦 人 科	婦人科外来	午前	建部/今西		島畑		三國		山田		藤本		午後の診療は、完全予約制です。				
			午後	-		-		-		藤本		-						
		産科外来	午前	山田/三國		建部/今西		島畑		三國		山田/三國		午後の診療は、完全予約制です。				
	午後		建部/今西		-		藤本		建部/今西		-							
	内 科	産科特殊外来	午前	-		-		-		-		山田/三國		新患は紹介状が必要です。 午後後の診療は、完全予約制です。				
			午後	-		-		-		-		-						
		一般外来	午前	垂水		佐々木(曾)		河田		湯本		沖		完全予約制。				
			午後	垂水		佐々木(曾)		河田		湯本		沖						
	リウマチ・膠原病外来	午前	堀田		垂水		堀田		沖		出張医 交代制		堀田 垂水		新患は紹介状が必要です。 完全予約制です。			
		午後	堀田		垂水		堀田		沖		出張医 交代制		堀田 垂水					
呼吸器内科	一般外来	午前	-		出張医		-		-		出張医		新患は紹介状が必要です。 完全予約制です。					
脳神経内科	一般外来	午前	出張医		-		-		出張医(※)		出張医(※)		完全予約制。新患は紹介状が必要です。 ※木曜日・金曜日は不定期診療					
		午後	出張医		-		-		出張医(※)		出張医(※)							
外来受付②	整 形 外 科	一般外来	午前	宮崎		出張医		宮崎		出張医		出張医		新患は紹介状が必要です。 ※第2水曜日 股関節				
			午後	-		-		※出張医(第2)		出張医		-						
	外 科	一般外来	午前	原田		谷		森越		植村		佐藤		完全予約制です。 乳がん検診の二次精査及び有症状が対象です。				
			午後	原田		谷		森越		-		佐藤						
		乳腺外来	午後	-		-		-		担当医		-		完全予約制。時間は午後2時～午後3時までです。				
			午後	佐治		佐治		佐治		佐治		佐治						
	緩和ケア外来	午前	-		-		-		植村		-		完全予約制。					
		午後	-		-		-		-		担当医							
	おなかのヘルニア外来	午前	-		-		-		-		-		-		受付は午後3時までです。			
		午後	-		-		-		-		-		-					
脳神経外科	一般外来	午前	手術		月花		月花		出張医		手術		新患外来は火曜日午後のみで、紹介状が必要です。					
		午後	担当医		新患		後藤		出張医		手術							
内 科	腎外来	午前	-		出張医		-		-		-		完全予約制。新患は紹介状が必要です。					
		午後	-		-		-		-		-							
血液内科	一般外来	午前	-		遠藤(出張医)		-		-		-		完全予約制。院内からの紹介のみとなります。					
		午後	-		-		-		-		-							
麻 酔 科	一般外来	午前	-		-		卯月		-		-		完全予約制。新患は紹介状が必要です。					
		午後	-		-		-		-		-							
健康 診 断	一般外来	午前	佐治		-		佐治		佐治		我妻							
外来受付③	消化器内科	一般外来	午前	佐々木(※)	伊藤	野澤	加藤(貴)	小林	伊藤	佐々木(※)	加藤(貴)	小林	野澤	新患は紹介状が必要です。 予約外は午前9時～11時までです。				
			午後	佐々木(※)	伊藤	野澤	加藤(貴)	小林	伊藤	佐々木(※)	加藤(貴)	岡本(浩)	小林			野澤		
	耳鼻咽喉科	新患 再診	午前	交代制		竹川(楽)		交代制		横川		志津木		新患は紹介状が必要です。 新患と予約外は10時半までの受付です。				
			午後	聴覚外来(第1週) 出張医(洲崎) (第2週)		-		志津木		めまい外来(第4週)		竹川(楽)				出張医		
	循環器内科	一般外来	午前	平林	田上	西野	黒河	田上	岡本(琢)	町田	平林	西野	岡本(琢)	午後後の診療は完全予約制です。 聴覚外来・めまい外来・頭頸部外来・出張医外来は北大医師が診察します。				
			午後	-		-		-		-		-				-		
	歯 科	一般外来	午前	浅香		村田		浅香		村田		浅香		村田		完全予約制。新患は紹介状が必要です。 (但し、急患は随時受付します。)		
			午後	浅香		村田		浅香		村田		浅香		村田				
	内 科 2	糖尿病 内分泌外来	午前	佐々木(曾)	河田	古澤		出張医		湯本		古澤		古澤		完全予約制です。診療時間は午後2時までは、 新患は紹介状が必要です。 糖尿病クリニックは完全予約制です(医師の診断により予約が可能となります)		
			午後	河田		古澤		湯本		古澤		古澤		古澤				
泌 尿 器 科	一般外来	午前	竹内	加藤/杉下	大石	加藤(祐)	杉下	清水	交代制	竹内	大石	船水	完全予約制。新患は紹介状が必要です。 ※月曜日の診療は第1・3・5週は加藤医師、第2・4週は杉下医師					
		午後	手術		手術		手術		手術		手術							
外来受付⑤	皮 膚 科	一般外来	午前	出張医		出張医		-		-		出張医		新患は紹介状が必要で午前のみの診療となります。 午後は完全予約制です。				
			午後	出張医		出張医		-		-		-						
	眼 科	一般外来	午前	渡邊	大森	渡邊	大森	渡邊	大森	渡邊	大森	渡邊	大森	新患は紹介状が必要です。				
			午後	特殊検査		手術		特殊検査		手術		特殊検査						
	一般外来	午前	小児科医師が交代で診察		小児科医師が交代で診察		小児科医師が交代で診察		-		小児科医師が交代で診察		新患は紹介状が必要です。 木曜日の午前、火曜日・水曜日の午後の一般外来の診療はありません。 月曜日・金曜日の午後の一般外来の診療は、完全予約制です。					
		午後	小児科医師が交代で診察 (完全予約制)		-		-		-		小児科医師が交代で診察 (完全予約制)							
	小 児 科	専門外来	午前	児童精神 (第1・2・4週) 増山		神経外来 (第2・4週) 山本		-		慢性疾患 (第2週) 小原		-		★専門外来は完全予約制で、当院医師の診断により受診可能となります★				
			午後	児童精神 (第1・2・4週) 増山		神経外来 (第2・4週) 山本		シナジス (第1・3週)		乳児健診 医師2名 (完全予約)		慢性疾患 (第2週) 小原				神経外来 木原		
			一般外来	午前	児童精神 (第1・2・4週) 増山		神経外来 (第2・4週) 山本		シナジス (第1・3週)		乳児健診 医師2名 (完全予約)		慢性疾患 (第2週) 小原		神経外来 木原		予防接種外来は予約の30分前までに受付して下さい。 ※ワクチン接種の際は、必ず母子健康手帳をご持参ください。 忘れの場合は、接種できません。	
				午後	神経外来 (第3週) 木原		経過観察 大門		療育在宅 (第2・4週) 大門		腎外来 (第4週) 荒木		新生児 内分泌 (第3週) 太門		循環器 (第1・3週) 名和			
放 射 線 科	放射線科外来	午前	小児科医師が交代で診察		小児科医師が交代で診察		小児科医師が交代で診察		-		小児科医師が交代で診察		完全予約制。					
		午後	小児科医師が交代で診察		小児科医師が交代で診察		小児科医師が交代で診察		-		小児科医師が交代で診察							
2階	リハビリテーション科	放射線科	担当：数崎哲史医師 各種画像撮影、読影等、外来での受付日時は個別に指定されます。															
泌 尿 器 科	人工透析	午前	泌尿器科医師		泌尿器科医師		泌尿器科医師		泌尿器科医師		泌尿器科医師		泌尿器科医師		泌尿器科医師			
		午後	泌尿器科医師		-		-		-		-		-					

お会計を待たずにすぐ帰れる 医療費後払いサービス をご利用ください！！



詳しい使い方はこちら → または 医事課（13番窓口）まで

スマホアプリ

初回登録

当日の流れ

診察券 + クレジットカード

初回登録

当日の流れ

※ ご利用対象は、受診当日の外来医療費をクレジットカードでお支払いの方です。
 入院医療費、夜間休日の外来医療費をお支払いの方は対象外となります。
 ※ 保険等の状況により、ご利用いただけない場合がございます。

Senior Interview

今月のキラリ

安心して検査を受けてもらえる
放射線技師を目指して

放射線技術科
河原さん 梶本さん

入職2年目放射線技師のオホーツク出身の河原さんと同じく十勝出身の梶本さん。
 河原さんはドラマをきっかけに、梶本さんは家族と相談しながら進路を決め医療の道を志しました。
 放射線技師として働く二人は、それぞれ異なるきっかけを胸に日々の業務に臨んでいます。撮影を通して、これまで気づけなかった病変を自身の力で見つけれられたときや、技術の確かな成長を実感できたときに、二人は大きなやりがいを感じると話します。



また、日々の現場では他職種との積極的な交流もあり、さらに自職場の雰囲気も良いことから、二人とも安心して仕事に打ち込める環境だと感じています。

一方で、医療は常に進歩し続ける世界であり、継続的な学びが欠かせません。これからも知識を深めて状況に応じた柔軟な対応ができる技師を目指しています。将来的には上位認定技師の資格取得も視野に入れ、日々の経験を積み重ねています。

休日の過ごし方

HOLIDAY

- ・河原さんは、大学の頃から苫小牧のチームで野球をやられているそう。得意なポジションはショート！
- ・梶本さんは、サッカーをやられていたそうです。ポジションはどこでも！

夏を乗り切る“夏野菜”の力

- 夏の体調を整えるために、毎日の食事に“夏野菜”を取り入れてみませんか？
- ### 01 北海道の夏

北海道の夏は湿度が高く、蒸し暑さによって体がだるくなりやすい季節です。汗をかくと水分やミネラルが失われ、脱水や夏バテにつながることもあります。そんな時に役立つのが、水分やビタミン、ミネラルが豊富な夏野菜です。

02 夏野菜がもつ働き

夏野菜には、暑さで上がった体温を調整して熱を逃がす働きがあります。ビタミンCやB群は夏の疲れをやわらげ、カリウムは余分な水分の排出を助けてむくみを防ぎます。さらに、βカロテンが粘膜を守り、夏風邪の予防にも役立ちます。これらの栄養素は、身近な夏野菜に多く含まれています。

03 代表的な夏の食材

 - ・トマト
リコピンが紫外線ダメージや疲労の軽減に。
 - ・きゅうり
95%が水分。体をクールダウンし、脱水対策にも。
 - ・なす
体の熱を逃がし、食欲が落ちた時にも食べやすい。
 - ・ピーマン・パプリカ
ビタミンCが豊富で、疲労回復や免疫維持に。
 - ・枝豆
たんぱく質とビタミンB群で夏バテ予防にぴったり。

04 夏野菜で体調を整えましょう

夏は体力が落ちやすく、食欲も低下しがちです。水分や栄養をしっかりと補える夏野菜を取り入れることで、暑い季節を元気に過ごしやすいくなります。さっぱりした料理や食べやすい食材を上手に活用しながら、無理なく体調を整えていきましょう。
-

あなたの健康を守る、私たちの使命



File4 臨床検査科②

前号に引き続き臨床検査科の紹介になります。今号では、病理検査部門、輸血検査部門、検体検査部門の3部門の紹介になります。

病理検査部門

Pathology Laboratory

病気の正体を見極めるスペシャリスト

病理検査部門では、現在4名のスタッフが、年間8千件近くの検査を行っています。主な業務としては、「組織検査」、「細胞診検査」、「病理解剖」があります。

「組織検査」の業務では、人体を構成している組織の一部（生検）や手術で摘出された検体から組織標本作製し、様々な方法を用い病気の最終診断を行っています。これらの診断は病理医によって行われています。我々は病理医が的確に診断できるよう、ミクロン単位で組織を薄く切ったり様々な方法で染色を行ったりと、高度な技術を用いて標本作製しています。また最近では、遺伝子検査も行っており、よりの確な診断につながるような情報の提供も行っています。



「細胞診検査」は、細胞レベルで病気を見つける検査で、特に、がんの早期発見に強みを持つ分野です。尿や、痰、粘膜組織などを採取し、スライドガラス上で顕微鏡を用いて、悪性・異常細胞の有無を見つけます。このチェックには、認定された専門技師（日本臨床細胞学会：細胞検査士）と細胞診指導医が行い、主治医に報告しています。

「病理解剖」では、患者さんがお亡くなりになった場合、御家族の承諾のもと、病理解剖をさせて頂く場合があります。こちらは24時間体制で行っており、死因の究明や病気の原因を更に追求し、治療結果・治療効果についての検討がなされ、今後の医療のために役立てています。

病理検査部門は、このように病気そのものの“形と本質”を見極めるスペシャリストであり、病理医師とともに、患者さんの病気の正体を見極める大事な役割をになっています。

安全・安心な医療のために

患者さん1人ひとりに向き合いながら、スタッフ一同・安心安全な検査遂行に努めてまいります。



輸血検査部門

Blood Transfusion Laboratory



安全な輸血を支えるエキスパート

輸血検査部門では、「血液型判定検査」をはじめ「不規則抗体検査」「輸血交差適合試験」など、毎年6千件以上の検査を行っています。これらの検査は患者さんの生命に直結することもあり、間違いが許されない検査です。そのため、様々な段階で人的や機械的にチェックを働かせる等、徹底的にリスクを排除する体制になっています。その中で、私たちは正確性を徹底的に追及しておりますので、安心して検査に臨んでいただければと思います。

「血液型判定検査」は、患者さんの血液がどの血液型なのかを正確に判定するための最も基本かつ重要な検査です。輸血の安全性を左右する“入口”となる検査で、誤りは重大な事故につながるため、細心の注意を払って検査が行われています。

「不規則抗体検査」は、不規則抗体（赤血球上の抗原に対して作られる抗体）が患者さんの血液に存在するかを調べる検査です。不規則抗体は、過去の輸血や妊娠、自然発生などをきっかけに作られます。これらの抗体があると、輸血された際に赤血球を攻撃し、副作用を引き起こす可能性があります。そのため、患者さんの血液に潜む“見えない危険”を見つけ出し、輸血事故を未然に防ぐための“命を守る検査”になります。

「輸血交差適合試験」は、患者さんの血液と輸血予定の血液製剤が“本当に安全に適合するか”を最終確認する検査です。前述の「血液型判定検査」や

「不規則抗体検査」で問題がなくても、この交差適合試験で不適合が見つかることがあるため、輸血前の最重要ステップとされています。



生理検査部門

Physiology Laboratory



身体の働きを見える化するプロフェッショナル

生理検査部門では、医療機器を用いて検査担当者が直接患者さんに接して行う検査が主です。この部門で行う検査は、「心電図検査」、「肺機能検査」、「超音波検査」、「脳波検査」など多岐にわたっています。部門全体で年間約3万件の検査を行っており、他の検査部門と比べても検査件数が多い部門です。身体の“動き・働き”を科学的に測定し、病気の診断と治療を支える機能検査のプロフェッショナルといえます。



「心電図検査」は、手足と胸に電極をつけ、心臓で発生する電氣的活動を記録する検査です。不整脈や心肥大、虚血性心疾患（狭心症や心筋梗塞）等、心臓に異常がないかを調べます。検査時間は5分程度です。胸と両手首・足首を使いますので、着脱しやすい衣服でお越しいただき、タイツやストッキングをはいている場合は脱いでいただいてからの検査となります。

生理検査は患者さんと直に接することが多い部門ですので、患者さんが少しでも嫌な気持ちにならないよう、常に丁寧、笑顔を意識して、患者さんの不安に寄り添いながら、正確な検査で診療を支えることが私たちの役目です。どうぞ気になることは遠慮なくスタッフにお声かけください。また、他の検査の詳細については当院ホームページにて御確認ください。

check 01 第2リハビリテーション室を開設しました

令和8年4月から、2階のリハビリテーション室の左隣（旧レストラン）が第2リハビリテーション室となりました。現在は小児リハビリテーションへの活用が主ですが、使用目的や利用対象者を拡大することで更なる有効活用を検討中です。

室内設備

テーブルスペース（1箇所）
半個室の運動療法スペース（2箇所）

現在の使用状況

主に小児リハビリテーションの場として活用しています。少人数利用かつ各スペースをパーティションやカーテンで仕切られるため、患者さんが集中してリハビリに取り組みやすい環境です。半個室の運動療法スペースは靴を脱いで上がれるようになっており、小さなお子様にもご利用いただいています。



check 03

「看護の日・看護週間」イベントが行われました！

毎年5月12日は「看護の日」で、その日を含む週が「看護の日週間」になります。「看護の日」は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで制定されました。今年は、5月11日から17日までの間、看護の重要性や魅力を広く知ってもらうため、市立病院内にて、様々なイベントを行いました。



▲子どもたちが描いた、病院で働くお父さん・お母さんの似顔絵展示



▲手浴足浴などを高校生が体験する「ふれあい看護体験」



▲1階ロビーにて5重奏のコンサート

check 04

麻しん（はしか）が流行っています！！

厚生労働省より、麻しんに関する注意喚起が発出されています。**発熱、せき、鼻水、目の充血、発しんなどの症状**がある方は、直接来院せず、必ず事前にお電話でご相談ください。

お電話の際は、麻しんの可能性があることをお伝えください。また、麻しんの流行がみられる地域への渡航歴がある場合は、その旨もあわせてお知らせください。

なお、当院は二次救急医療機関のため、電話でのご相談内容によっては、まず一次救急医療機関の受診をお願いする場合があります。



このような症状があるときは、**まずは電話でご相談ください。**

check 02 病院川柳の作品募集をします！

患者さんやご家族、病院スタッフへの日頃の思いや体験を、五・七・五で表現してみませんか？

募集期間

令和8年7月13日(月)～9月18日(金)まで

応募方法

院内に設置された「応募箱」または「ご意見箱」へ投函してください

過去の受賞作品

元氣ゆえ
泣くも怒るも
できるのだ

入院食
写メとり家で
まねてみる

おだいじに
元氣いただく
夏の雲

待合室
自然とできる
コミュニケーション

第十五回
病院川柳



check 05

緑のカーテンプロジェクト2026を開始しました

今年もサービス向上委員会（業務改善部会）主催の「緑のカーテンプロジェクト」を開始しました。緑のカーテンは、光庭のプランタに、植物を植えることで、付近の温度上昇を抑え、陽射しの眩しさを和らげる効果や、癒し効果、電気使用量の削減効果が見込まれています。

今年は、6月に土の状態を整えることからはじめ、雑草除去、土の再生、施肥を行っています。その後、アサガオとひまわりの種を植えたので、うまくいけば、8月頃に花を咲かせる予定です。



check 06

令和7年度防衛省 千歳飛行場関連再編関連訓練移転等 交付金事業を活用して当院の医療機器を整備しました

・医療機器整備事業（定置型乳児用放射加温器 1台、視力表 2台）